

「北海道・北東北の縄文遺跡群」
を世界遺産に



縄文遺跡群ロゴマーク



全体を縄文土器に見立て、北海道と北東北の形を、縄文時代のパワーを象徴するような渦巻の形で繋いでいます。

図形の色は縄文時代の漆器や土器に見られる赤漆色とし、構成資産の分布している範囲を濃い目の色のグラデーションで表現しています。デザインの左右に「縄文」の文字を、下部に「JOMON JAPAN」の文字を配置しました。「JAPAN」には「漆」の意味もあります。

縄文遺跡群ホームページ

北海道・北東北の縄文遺跡群
-JOMON JAPAN-
<http://jomon-japan.jp>



北海道・北東北の縄文遺跡群
キッズサイトJOMONぐるぐる
<http://jomon-japan.jp/kids>



「北海道・北東北の縄文遺跡群」
を世界遺産に



世界に誇る縄文文化

今からおよそ1万5千年前に日本列島で始まった縄文文化は、狩猟・採集・漁労を生活の基盤として定住を達成し、自然との共生によって1万年以上もの長い間営まれた人類史上稀な先史文化です。
人々は季節の移ろいとともに自然の恵みを取り入れて暮らし、土器や弓矢、漆塗りなど、現在にもつながる道具や技術を生み出し発展させました。また、豊かな心を表す土偶やアークセサリー、ヒスイなど遠くのムラとの交易品も見つかっています。

北海道・北東北の縄文遺跡群

縄文時代の北海道・北東北では同一の文化圏が形成され、発展し、優れた文化を育んできました。「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、集落跡、貝塚、環状列石などで構成され、1万年以上続いた縄文文化の様子を示しています。
日本の歴史と文化の成立を知るための貴重な縄文遺跡群を人類共通の宝として未来へ引き継ぐため、私たちは「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録をめざして取組みを進めています。

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部
<http://jomon-japan.jp>